

まついだ 森の家通信

バリアフリーペンション

NPO 法人 まついだ森の家

〒379-0211

群馬県安中市松井田町上増田670

TEL/FAX 027-393-0655

HP・FB 「まついだ森の家」

Email: matsuida.morinoie@gmail.com



～木下理事長にインタビュー～

今年、赤い羽根共同募金からの助成金を受けて10月に、外壁をきれいにすることができました。長年支えてきてくれた壁が老朽化しておりましたが、修理された壁は、緑の森の中にきれいに溶け込んでおります。

理事長は、森の家ができる時から関わっていらっしゃいます。多くの方がかかわってきたださったことに、いつも感謝していらっしゃる理事長さんにお話を伺いました。この地に森の家を建てようと、みんながボランティアで参加したことが一番楽しかったと。「若かったな～」と理事長の声は、弾んで聞こえました。



今年度は、森の家で、ワークショップを開催しておりますが、理事長にも活躍していただいております。横浜でも青年学級のつながりで、写真撮影を教えていらっしゃるということで、4月には、森の家での撮影会を4人の障害のある方とともに開催しました。初めて一眼レフのカメラを手にする参加者は、自分の写した写真にうっとりしていました。11月には、こんにゃくづくりで地域の方たちとの交流も深めていただきました。森の家のゆずの皮を入れた甘味噌でこんにゃくをいただきました。森の家の手造りこんにゃくは、理事長のようにあたたかさのある味でした。

ご 報 告

また1年ぶりの通信となってしまいました。泥棒を捕まえて縄を縛うが如く、暑さが一段落着くと慌てだす、この体制を何とかしなくてはと思いつつ長年の性質はそう簡単には変えられないと腹をくくってご報告申し上げます。

2022 年度下半期

- 9 月 障害福祉支援事業所（B 型）
開設準備委員会の設置
を理事会承認
- 11 月 18 日～27 日
神保展開催
- 12 月 B 型準備委員会会議
- 1 月 通信発送
- 2・3 月 支援学級へ宿泊 場所利用
誘致の訪問

2023 年度上半期

- 4 月よりワークショップ開始
- 5 月 21 日 理事会・総会開催
- 10 月 外壁塗装

営業実績

少しずつ宿泊が回復してきました。
学校の宿泊学習の場としての利用もあり、大人数に対応するスタッフ不足が課題です。

2022 年度

宿泊合計 41 (素泊17 貸切6)
デイ利用 8 グループ
子ども食堂 10 回

2023 年度上半期

宿泊合計 29 (素泊4 貸切6)
デイ利用 4 グループ
子ども食堂 7 回

2022 年度 決算

主な収入	国・市からの補助金	1,300,000
	会費	881,000
	寄付金	498,607
	宿泊およびデイ収入	1,239,104

主な支出	人件費	1,700,139
	経費	1,682,178

2022年度の予算では国・市からの補助金を見込んでも大幅な赤字の見通してありましたが、宿泊利用者の増加及びスタッフのたいなる努力による経費の大幅な削減により黒字となりました。

収支差額 536,394

2023 年度 予算

主な収入	赤い羽根・補助金	600,000
	会費・寄付	2,620,000
	売上	1,800,000

主な支出	人件費	2,070,000
	経費	2,953,143
	予備費	1,600,000

2023年度はコロナの五類移行により宿泊客の若干増による売り上げアップ及び100万円の大口寄付金により収入増が見込まれますが、建屋の補修等に赤い羽根の補助金及び大口寄付を充てる予定であり大幅な赤字は避けられない。経費の節減に努め、赤字削減に努力する予定です。

収支差額 -1,603,143

2023 年度役員

理事長 : 木下美幸
副理事長: 鈴木成就
理事: 黒羽知代・三浦千鶴子・榎本則幸・大部さつき
監事 : 星野和二

2023 年度現場スタッフ

三浦千鶴子 (女将業務、事務、会計、調理、その他)
石橋邦和 (バックヤード、修繕、草刈り)
黒羽知代 (サポートボランティア)

「まついだ 森の家の魅力とは！」



～新しいとりくみ～

令和 4 年 9 月に就労継続支援 B 型事業所開設準備委員会が発足され 1 年が経過いたしました。とりわけこの 1 年間においては令和 7 年 4 月の開設に向けての「ニーズ調査」「PR 活動」を主に取り組みました。

「ニーズ調査」

特別支援学校(3 校)、行政(市長、安中市保健福祉部福祉課など)、福祉事業所等(安中市社会福祉協議会、福祉サービス事業所(4 か所)へ訪問しニーズ調査を行いました。

ニーズ調査で見えてきたことは、①市内及び隣接市内における障害福祉サービス事業所の現状を鑑みると、これらの事業所からの移動による利用者確保は大きな期待はできないがゼロではない。②まついだ森の家は、既存する障害福祉サービス事業所が持ちえない環境があり、その環境に適合する人が存在している。③隣接市の特別支援学校在籍者の中にも上記に該当する人が存在する可能性がある。まついだ森の家の存在を知らない当事者、家族、関係者への周知を図ることで、事業としてスタートを切れる最低利用者数を確保しスタートできるのではないかと考えております。この結果を踏まえて、更にまついだ森の家の存在や魅力を周知する必要があることから、PR 活動として令和 5 年 4 月からワークショップを毎月一回開催することにしました。

「PR 活動」



4 月(カメラマンになろう、モデルさんになろう)、5 月(キャンプめしにチャレンジ)、6 月(ワイヤーアートにチャレンジ)、7 月(パステルアート体験)、9 月(おはぎ作りにチャレンジ)、10 月(ピザ窯でパンを焼いてみよう)の計 6 回開催し述べ 76 名(講師、ボランティア含む)の方々が参加しました。このワークショップは、まついだ森の家の周知や実践力アピール向上の期待はもちろんですが、多様なワークショップを行うことで参加者の可能性を発見して、就労継続支援 B 型での作業に繋げていけることを期待しています。

ワークショップは今年度いっぱい行い、来年度も継続できればと考えていますので皆様からのリクエストをお願い致します。

2024年度はまついだ森の家の未来を切り開くための正念場の年になります。これまでにまいてきた「まついだ森の家の魅力」の種が芽を出してきます。これらをしっかりと育てていきましょう。来年度は、助走期間なしで、フルスロットルで走り続けたいと思いますので、よろしくお願いします。

就労継続支援 B 型開設準備委員会 委員長 榎本則幸

森の家 にきたら楽しもう！

里山
収穫

春

たけのこ・わらび
ふき・さんしょう

秋

ゆず・柿・栗

おすすめ

ブルーベリー狩り(7、8月)
ベリーファーム碓氷



妙義山エリア

森の家から車で20分

妙義神社

階段をのぼる
甲斐のある神域。
パワースポット

もみじの湯

関東平野一望

妙義ビジターセンター

アート・情報・展望



さくらの里

4月 谷を埋め尽くす

中之岳P

眼前に見る妙義の奇峰
ビュースポット

道の駅みょうぎ

農産物充実
河津桜も

○古民家そば処 田舎や

松井田・妙義ICすぐ

○門前手打ちそば処 ひさ恵

食

おすすめ

周辺ドライブコース

新緑・紅葉

中山道歩き

五料茶屋本陣

参勤交代時の大名の休憩所。東西2棟（資料館、庭園あり）
妙義山をながめ昔をしのぶひとときを。

碓氷峠関所跡

江戸守り、今年で開所400年。
記念企画展 10/21～2/19 安中学習の森にて。

碓氷峠エリア

森の家から車で20分

遊歩道アプトの道 Walking

軽井沢へとむかう
旧信越線の鉄路跡を歩こう!

終点

熊の平

横川から6キロ

鉄道遺産
めがね橋



碓氷湖

小さな山の湖



峠の湯

裏妙義をのぞむ
絶景のロケーション



おすすめコース
トンネル出たり入ったり
(45分間)

アプトの道



鉄道文化むら

鉄道ファンにも
子供連れにも

観光案内所

- おやすみ処
- 関所資料館
- 物産販売
- 荷物あずかり

食

○峠の釜めし おぎのや

横川駅前本店・18号ドライブイン

アプトの道
起点

横川駅

信越線終点

鉄道ファンへ



SL・EL レトロ碓氷運行 . . . 運行日チェック

廃線ウォークイベント . . . 軽井沢 - 横川間 随時開催

「ピザ焼き後継者募集！！」

窯で焼く美味しいピザ！

イベントや、GHの方、修学旅行のお昼として大人気ですが、ピザを焼いてくださる星野さんも80代……。まだまだ現役で活躍されていますが、教えてくれる方がいる間に引き継がないと美味しいピザは食べられなくなり、ピザ窯は蜘蛛が巣を張り……。？！

何てことにならない様に、誰かピザ焼きを引き継いでもらえませんか？結構切実です！



美味しいピザが食べられるまで
前日までにピザ生地の仕込み、トマトソースを煮込んで、ピザに乗せる具材の買い出しやカット、当日は3時間前から窯に火を点け、300℃になるまで薪をくべる



これらを何年か前は星野さん一人でされていたそうです。今は3時間前からの火付けや火の番は堀込さん、三浦は具材のカットなど少し分担しています。この分担またはかなり担当してくれる方を探しています。

月一くらいでピザ窯講習会を開催します！ いや、したいなと…。出来るよね？

前日か1週間前に生地とソースの仕込み←生地捏ね楽しいですよ！

朝9時から火付け、←燃える炎は見てるだけで癒し！

その間に食材のカット←キレイに切る、早く切る、あなたのこだわり發揮！

窯の頃合いを見てピザ焼き←メインイベント！

焼けたかどうか食べてみよう♪←最後にチェック！

開催日時は **Facebook** で告知の予定ですが、(通信の遅れを考慮すると、1月後半開催が有力) 詳細が気になった方は森の家へご連絡ください。

森の家をこれ以上秘境にしちゃあなんねえ!!人の往来を取り戻す!という熱い思いをお持ちの方、日頃の鬱憤を薪と共に燃やしたいあなた!ピザ焼きボランティアチームを組んで挑みます!という意欲のある方々お待ちしております!!!



ワークショップでつながる森の家



障害があってもなくても、人が集まり、お互いを認め合える場所…それが森の家であってほしいものです。関わってくださった皆様ありがとうございます。

4月 「カメラマンになろう、モデルさんになろう」

初めてカメラを持った「ちーちゃん」。本人もいろんな自信がついたかな。その夜は宿泊して、参加者と楽しい時間を過ごされました。



5月 「キャンプめしにチャレンジ！」

キャンプリーダーの池田さんについて、釜めしの容器で、ご飯を炊いたり、じゃがりこでポテトサラダを作ったり、ダッチオーブンでの鳥の丸焼きをつくったりと、超豪華なお昼ごはん調理になりました。GHの皆さんからは、ご飯のおいしくなるおまじないを教えてくださいました。

6月 「ワイヤーアートに挑戦」

講師の黒澤さんの手にかかればワイヤーがみるみるうちに恐竜へ。スタッフも四苦八苦しながら、不思議な形(?)を作っていました。



7月 「パステルアート体験」

パステルを使うのも、もしや小学校いらいかしら。優しいタッチの絵に心癒されました。



9月 「おはぎづくりにチャレンジ」

餡ときな粉をまぶしたおはぎにおなかと心がいっぱいになりました。

10月 「ピザ窯でパンを焼いてみよう」

米粉パンの生地作りの配合に苦労しながらも窯の中で焼きあがったものは、絶品でした。



「生芋からのこんにゃくづくり！」 11月

出来立てのこんにゃくは、葛餅のような、お味。来年は1からマスターしたいですね。



※12月のワークショップについては次号でご報告します

会費・寄付 納入者お名前（敬称略）

2022年後期(2022・10・1～2023・3・31)

正会員

木下美幸 須藤昇 瀧澤久美子 藤尾正明 星野和二 三浦千鶴子 矢野明弘

賛助会員

青木昇 青木雅裕 甘田瑠美 池田誠司 石井義通 石田久美子 石原作知子 市村八千代 今井悦子
岩崎聡・杉子 岩下洋三 上野正 内田康子 大久保妙子 大嶋元彦 岡崎保義 岡本美子 沖山雪子
影山敦子 加藤恵美子 金子由紀子 川田明美 神戸昌子 小島保雄 小林和夫 櫻井郁 桜井喜久江
佐藤和枝 佐藤かほる 佐藤千賀子・慶希 佐藤博士 佐嶋貞康 柴崎智美 島村敦子 城田真 神保育子
杉木京子 大道寺玲子 田嶋秀記 伊達富美子 土屋清 富樫和義 長居由子 中畝治子 中澤康子
中嶋晃彦 永田邦彦 中山幸彦 長山由利子 南部康光 能登宣彦 萩原隆 萩原富司 浜本洋
春木貫志 早川恵子 広瀬ちか代 福田晋児・典子 福田孝子 深津弥恵子 藤尾孝枝 古溪理哉・繁子
本多栄一 本多操 向井善彦 森下修 森下博子 森田茂 矢畑英里 山川賢治

賛助団体

株式会社スギヤマ 社会福祉法人光の里

寄付

安藤洋子 石原作知子 岩永美恵子 江原愛子 大橋好江 金沢朋子 金子由紀子 佐藤千賀子・慶希 櫻井仁 佐藤博士 柴田由里 島村昌子 神保育子 高橋真人 堤千恵子 長居由子 中村倫子 永田邦彦 中根和子 能登美津子 早川恵子 松井田教会 黛丞 三木順一 パンカーラ伊藤秀雄

2023年前期(2023・4・1～2023・9・30)

正会員

佐藤貴雄 三木順一 三木洋子

賛助会員

甘田恵子 天田文子 岡島春枝・佳樹 小畑孝子 北川道子 金田一幸江 小清水輝明 西郷孝彦 西郷敬子 清水広幸・泉 須藤昌彦 高見沢公彦 土田穂乃香・千鶴 土屋清 中嶋晃彦 本田豊 山口克美 山田隆広

寄付

木下美幸 小畑孝子 中村倫子 町田里子 山田節子 若塚ひろ子 ボランティアサークルたんぽぽ

物品寄付

清涼飲料・桃・りんご・図書・野菜・手作りケーキ・花・薪

会費・ご寄付いつでも受け付けております

年会費：賛助会費 一口 10,000 円 3,000 円
お振込先 ゆうちょ銀行 口座 00100-9-631-710

最新情報は facebook
まついだ森の家へ

